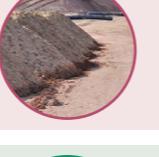
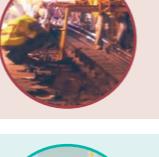


空間情報ソリューションで、これからのビジネスが変わる。

製品のラインアップは多種多彩。地図という概念を超えて、これからもさまざまなシチュエーションで活躍していきます。

地理情報システム	社内外のさまざまなデータを地図上に展開し、業務効率化や精度アップを実現。総合的な情報管理によって課題や傾向などを顕在化させ、ビジネスに役立てられます。	
クラウド型地理情報サービス	業務に必要なGIS地図情報システム(地図情報GIS)をサービスとしてご提供。環境構築やシステムから運用も当社にて実施。他システムとの連携など、お客様のニーズに合わせたアプリケーションの開発も可能です。	
農業支援アプリケーション	農地や土壤を地図と関連付けて管理し、圃場運営を効率的に行い、情報活用で高品質な農業生産を支援します。圃場図の作図、農薬適正基準の判定、指導員が作成した施肥パターンの共有などにも役立ちます。	
ガス業者向けアプリケーション	地上上に導管・設備維持管理の情報を表示できるほか、お客様情報などもマッピング。導管網の効率的な維持管理のほか、営業活動を効率的に支援し、経営戦略ツールとしても利用できます。	
サイコロ型IoTデバイス 活用工数把握ソフトウェア	自分の作業内容が書かれた面を上にして電子サイコロを置くだけで、業務内容や詳細情報を自動で集計。作業員の工数把握のほか、センサーや位置情報と合わせて動線の取得や就業管理にも利用できます。	
スマートフォン活用 3D計測ソリューション	専用アプリを使ったスマートフォンの動画撮影だけで、盛土の体積が計測可能。高価な機器や専門知識を使うことなく安全・簡単に把握でき、進捗管理にも有効活用できます。	
作業員安全支援ソリューション	屋外屋内問わず、危険区域において位置情報・映像・音声を活用し、作業員の安全管理を支援します。さまざまなカスタマイズで、バーチャルセンサーとの連携も可能です。	
屋内位置把握ソリューション	トンネルや工場など屋内におけるヒトやモノの位置を設備工事なしで把握、フォークリフトやAGV(無人搬送車)の運用効率向上のほか、在庫管理など、位置把握で有益な情報を管理できます。	
スマートインフラソリューション	スマートフォンによる盛土計測や作業員の安全性向上に加え、自動車で効率よくメンテナンスするMMS*など、現代技術を駆使することで、「i-Construction」をサポートします。 <small>*Mobile Mapping System</small>	

空間情報ソリューション

GeoMation



空間情報で、
新たなエクスペリエンスを。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/geomation/sp/

GeoMation で、未来を創る。

「GeoMation」は、空間情報を統合的かつダイナミックに活用することでイノベーションを創出し、社会とビジネスに新たなエクスペリエンス(経験価値)を提供するソリューションです。



GeoMation ができること



営業支援・マーケティング

マーケティングデータを地図上で可視化し、営業活動の効率化や顧客の位置情報に連動させたマーケティングなどを支援します。

安全支援・現場効率化

製造や建設の現場において、作業員や機器の位置を的確に把握することで安全性・生産性の向上を支援し、現場の効率化を図ります。

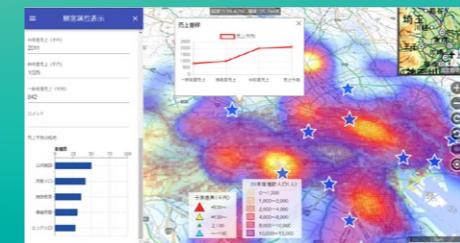
設備管理・保守保全



部門を横断した情報連携、要注意箇所の地図上への強調表示、写真を用いたリアルタイムな現場把握など適切な設備管理が可能です。

「地図」から無限の可能性を引き出す！

地図上に設備情報、顧客情報、営業情報、統計情報などさまざまな「空間情報」をつなげて自由に統合・連携・分析し、お客様の課題解決をサポートするシステムです。



① 空間情報の統合化

さまざまなデータをつなげて統合。社内の設備情報や顧客情報、営業情報の他、統計情報や人・車の動体情報、気象情報などを地図上につなげて可視化します。

② 業務課題を顕著化

情報の関係性を分析し可視化。あらゆる情報を横断的・複合的に活用することで売上やコストといった、業績に影響を与える要因を顕著化することができます。

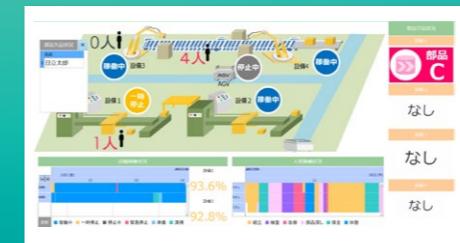
③ 業務プロセスの最適化

お客様ビジネスへの施策を提案。業績の予測や今後の課題などを早期に発見でき、自社のプロジェクトを円滑に進めるほか、お客様のビジネスの最適化を支援します。

GIS(地理情報システム)を活用し、業務プロセスの効率化と意思決定を支援します。

デジタル技術で現場がスマートに進化する！

現場におけるヒト・モノの位置把握や状態を把握することで作業効率化を支援。作業員の安全対策や業務最適化のほか、さまざまな側面から生産性アップを図ります。



① デジタルで効率改善

デジタル化でモノの状態を把握。建設現場における施工の作業進捗の把握や、インフラ設備の維持管理を効率化します。

② IoTで生産性アップ

センサーでヒト・モノの工数を把握。生産性アップのための課題把握や作業品質の向上、業務プロセスを改善します。

③ 動きを把握して安全対策

IoTで屋内外の動きを把握。建設現場や工場など、人と機器の位置を常に把握することで、安全性を向上します。

IoTや各種センサーを活用し、現場のデジタル化で作業効率化を支援します。



CASE.01
導入事例

配電の現場業務支援をスマートフォンで実現。電気の安定供給業務を強力に支援。



CASE.02
導入事例

災害時における取引先様の状況を「地図情報」により可視化。生産工程への影響を把握する納入部品危機管理システムを構築。



CASE.03
導入事例

IoTタグで無人搬送車の運行状況を把握し在庫低減に道を開く。



無人搬送車(以下、AGV)が経路上で「立ち往生」した場合の復旧時間を短縮するため、同社元町工場の機械部は「GeoMation 屋内位置把握ソリューション」を導入。AGVの位置を把握できるようにしました。



CASE.04
導入事例

危険エリアと作業員・車両の位置を地図上で可視化。現場の安全性・作業効率向上と、システム運用コスト削減に期待。



「GeoMation 作業員安全支援ソリューション」を導入し、複数現場の作業員と車両の管理を一つのプラットフォームで対応。システム運用コストの削減と操作性の統一をめざします。